

業務内容（鳥取県立武道館照明制御盤更新工事）

1 業務概要

- (1) 本業務は、既設照明制御設備の更新を行う。
 - ・パネル型コンピュータ
 - ・コントローラブロック（256回路）
 - ・アナンシェーター160窓
- (2) 以下は既設流用とし、更新対象外とする。
 - ・照明制御盤函体（内器のみ更新）
 - ・分電盤内照明制御端末器
 - ・既設ローカル通信線
- (3) パネルコンピュータにて設定、表示が行えるものとする。

2 機能仕様

- (1) 管理点数
照明制御256回路
- (2) オペレータアクセス設定
オペレータ毎にユーザ ID、パスワードを設定することにより、画面の表示や操作等のアクセスに関する制限を行えるものとする。
 - ・ユーザー登録：1500人
- (3) 代表表示
オペレータの操作が必要な重要項目に関して LCD 画面に代表表示を行えるものとする。
 - ・警報発生
 - ・未確認警報
- (4) 状態監視
機器の個別、グループ、パターンの各状態の監視を行えるものとする。
- (5) 警報監視
 - ア 機器の警報の発生と復旧を監視し、警報発生時にはブザーを鳴動させるものとする。
 - イ 現在発生中の警報については最新警報順に一覧表示を行えるものとする。
 - ウ 警報発生後オペレータが警報確認操作を行っていない警報を、未確認警報として一覧表示ができるものとする。
- (6) システム異常監視
システム本体に異常や故障がないかを監視を行うものとする。
 - ・監視項目：端末器異常、伝送線異常、バックアップ電池異常、伝送 CPU 異常、時計 IC 異常、ウォッチドッグ異常
- (7) 個別制御
機器の発停操作・設定値の変更を行えるものとする。
- (8) グループ制御
使用目的に合わせて予め登録した個別機器をグループとして一括 ON/OFF するものとする。
 - ・グループ数：256
- (9) 照明パターン制御
個別回路単位に ON 設定、OFF 設定、エリア外設定を行い、点滅シーンを切替える制御を行えるものとする。
 - ・パターン数：72
- (10) スケジュール制御
各種設備機器を予め設定した運転スケジュールに従って自動的に ON/OFF 制御を行えるものとする。
 - ・年間カレンダーを有するもの

(別紙 2)

- ・各地域の日の出、日の入時刻（ソーラータイマー）を内蔵し、スケジュール時刻として設定を行えるもの

- 〈グループ〉・ON もしくは OFF を 1 日 8 回
 - ・スケジュールグループ数：200
- 〈パターン〉・1 日 8 回シーン切り替え
 - ・スケジュールパターン数：50

(11) 連動制御

各種設備機器の状態変化、警報の発生/復旧に連動して、予め登録した関連機器に対して連動制御を行えるものとする。

- ・連動制御グループ数：300 グループ（入力グループと出力グループ）
- ・入力グループ：20 点の状態/警報ポイント AND、OR の選択が可能
- 出力グループ：20 点の発停ポイント

(12) 強制制御

停電などの信号が入力された場合、あらかじめ設定されている個別照明管理点を強制的な最優先制御として、点滅制御を行えるものとする。

(13) トレース記録

状態変化、警報発生復旧、設定操作などを記憶し、自動/手動で CSV ファイルに保存できるものとする。

- ・記録数：3,000 件
- ・CSV 記録数：最大 30,000 件（3,000 件/ファイル×10 ファイル）

(14) リモコンスイッチ制御

リモコンスイッチにより照明の発停制御を行えるものとする。

(15) 運転時間/発停回数積算

状態監視を行っている機器の運転時間と発停回数を積算し、設備メンテナンスのデータを提供できるもの。また、予め設定された上限値を超えた場合、警報発生として処理が行え、積算データは CSV ファイルに保存できるものとする。

- ・運転時間：1 分毎に状態監視にて積算
- ・発停回数：OFF から ON への状態変化毎に積算